

学校司書におすすめする本

2018/9/10 改訂

○入門編(理論・実践を含む)

書名、編著者、出版社、発行年、本体価格

表紙画像

内容(目次)

推薦

1	『学校図書館の出番です！』 肥田美代子/著 ポプラ社 2017 1,800円+税		1.居心地のよい図書館 2.学習指導要領と授業の改革 3.先人たちからのメッセージ 4.近代公教育へのスタート 5.社会生活と学校をむすぶ教育 6.広い視野に立つ『学校図書館の手引』 7.政治に泣かされた学校図書館法 8.司書教諭の配置までの遠い道のり 9.すばらしい学校図書館法 10.言語力はすべての教科の基盤である 11.読解力授業は日本の教育を変える 12.学習指導要領と学校図書館 13.未来志向型の人づくり 14.読書教育で子どもを育てる 15.「学校司書」は学校長の指揮・監督下にある教職員 (対談)片山善博教授と学校図書館を考える	KN MO HN
2	『学校司書・司書教諭・図書館担当者のための 学校図書館スタートガイド』 サンカクくんと問題解決！ 学校図書館スタートガイド編集委員会/編 著 少年写真新聞社 2016 1,800円+税		そもそも学校図書館とは 学校図書館の業務モデルとこのガイドの構成について 学校図書館スタートガイド 初期メニュー 着任して一番初めにすること α 知る I 整える 選書・受入・配架・除籍 II 応える 貸出・予約・相互貸借・レファレンス III 働きかける 広報・イベント・授業支援 他 β 連携する 付録	MO KN HN MA
3	『夢を追い続けた 学校司書の四十年 ～図書館活用教育の可能性にいどむ～』 五十嵐絹子/著 国土社 2006 1,700円+税		1.学校司書はどんな仕事をするのか 2.なぜ、私が、「学校図書館」に燃えたのか 3.全ての子どもに読書の喜びを 4.図書館活用で飛躍的に高まった学校教育 5.学校図書館から見た子どもたち	KN KK MA
4	『学校司書って、こんな仕事 学びと出会いをひろげる学校図書館』 学校図書館問題研究会/編 かがわ出版 2014 1,400円+税		第1部 魅力がいっぱい！学校司書のいる学校図書館 1.毎日学校司書がいて、本と子どもを結びます 2.教師といっしょに授業をつくります 3.読みたい気持ち・知りたい意欲を引き出します 4.人と人をつなぐ広場と居場所をつくります 5.地域の人々と手をつなぎます 第2部 6.学校図書館にはこんな学校司書がいてほしい	KN MO HN MA
5	『学校司書という仕事』 高橋恵美子/著 青弓社 2017 1,600円+税		第1章 学校司書ができること 第2章 学校司書とは 第3章 学校図書館とは 第4章 高校の学校司書 第5章 小・中学校の学校司書 第6章 学校司書になるには	KN MO HN MA
6	『協働する学校図書館 〈小学校編〉 子どもに寄り添う12か月』 吉岡裕子/著 少年写真新聞社 2010 1,600円+税		学校図書館の12か月 月毎のの学校行事／図書館活動 学校図書館が授業や教員との協働を月別に実践例・解説を収録。 子どもの能力を引き出し育てる情報センターとしてのノウハウ満載。	KN

7	『学校図書館から教育を変える I 学校司書たちの開拓記』 五十嵐絹子・藤田利江/編著 国土社 2012 1,900円+税		第I章 学校図書館を切り開く 学校司書たちの挑戦 ・先生と子どもたちに愛され、頼りにされる図書館へ ・学校図書館 私のはじめの一步 ・つながる 広がる 学校図書館の可能性を求めて ・新しい学びのプレゼンター ～八年間の実践の記録～ ・学校生活を支える学校図書館 ・児童・生徒の自立を支援 第II章 学校図書館の活性化を目指して ～荒川区学校図書館支援室の活動と学校司書～ 第III章 よくある質問に応じて Q&A	KN
8	『鍛えよう！読む力 学校図書館で育てる25の方法』 桑田てるみ/監修 「読む力」プロジェクト/編著 明治書院 2012 1,800円+税		ベテラン学校図書館員が、どのように考え、どんな工夫をして、子どもたちに本を手渡しているのか、「頭の中」を図解。 第1章 知っておこう読書の基本 第2章 学校図書館員が提供する本読み方法10 第3章 子どもが活動する本読み方法15 第4章 ひろげる・つなげるプロの技 第5章 本読みプロの必読図書100冊	MO
9	『学校図書館に司書がいたら 中学生の豊かな学びを支えるために』 村上恭子/著 少年写真新聞社 2014 1,750円+税		第1章 学校の司書 ・学校司書の職掌 ・司書教諭と学校司書 ほか 第2章 学校図書館をつくる ・使える学校図書館選書の物差し ほか 第3章 司書が支える学び ・国語科との連携、社会科との連携 ほか 第4章 これからの学校図書館と司書 ・変わってきた学校図書館 ・情報教育の基地として ほか	KN KK
10	『学校図書館は何ができるのか？ その可能性に迫る 小・中・高等学校の学校司書3人の仕事から学ぶ』 門脇久美子・実重和美 漆谷成子・堀川照代 /著 国土社 2014 2,000円+税		1章 学校図書館のしごとをすることは 学校図書館への思い 学校図書館は何ができるのか？ 2章 小学校の実践 学校図書館活用を核にした情報リテラシー教育の展開 3章 中学校の実践 人と人、教科間をつなぐ学校図書館 4章 高等学校の実践 生徒の「学び」と「育ち」を支える学校図書館 5章 学校図書館を支えるプロをめざす 学校図書館に関する法律や基準について 校内体制・年間指導計画 ほか	KN KK MO
11	『司書と先生がつくる学校図書館』 福岡 淳子/著 玉川大学出版部 2015 2,000円+税		公立小学校司書として15年間の体験を豊富な事例で綴る。 1. 基本の考え方 わたしが学校司書になるまで 2. 協働して活かす学校図書館 3. 子どもから支援方法を学ぶ 4. いろいろな読書の動機づけ 5. 蔵書構成をつくる 司書力の育てかた 6. 学年別のとりくみ	MO
12	『困った時は学校図書館へ2 学校図書館の挑戦と可能性』 神代 浩・中山美由紀/編著 悠光堂 2015 1,800円+税		I-1. なぜ「学校図書館」なのか？ 2. 学校図書館は何館あるのか？ 3. 学校図書館の館長は誰なのか？ 4. 学校図書館にはどんな職員が必要なのか？ 5. 学校図書館は学校の一部なのか？ 6. 学校図書館は図書館なのか？ 7. 再び学校図書館は学校なのか、図書館なのか？ II-1. まずは隣より始めよ～学校図書館を活用する授業実践 2. 探求学習と情報リテラシー教育 3. 図書館は学校のハート～学校全体を巻き込む 4. 子どもたちが主役！ 5. すべての子どもたちに本を！～特別支援教育での図書館活用 6. 学校図書館をつなぐ～連携・協力・協働・支援	MO KN
13	『学校司書の役割と活動 学校図書館の活性化の視点から』 金沢 みどり/編著 学文社 2017 2,600円+税		第1部 学校図書館と学校司書の現状と課題 ・学校図書館と学校司書を取り巻く状況の推移 ・学校図書館や読書に関する法律 ・学校図書館の理念 ・学校図書館をめぐる現状 ・学校司書の役割とさまざまな活動 ・学校司書の配置による教育上の効果 ・学校図書館のさらなる活性化に向けて 第2部 学校司書の優れた実践例	MO

※「学校司書におすすめの本」の推薦をお願いします。上記の本と同じでもかまいません。
とりあえず入門編(理論・実践を含む)として、リストアップしました。
推薦者を頭文字で表示しています。誰が推薦した本なのかを明確にするためです。